

ディリー・ジーザス・ニュース #300

木曜日... 教えと逮捕の日

イエスは「大祭司の祈り」を捧げられる

イエスはゲツセマネで最初の祈りを捧げられる

MK 14.32-36 (並行箇所: MT 26.36-39; LK 22.39-44; JN 18.1)

=====

J イエスはこれらの祈りを終えると、弟子たちと共にケデロンの谷を渡られた。その向こうにはオリーブ園があった。

32 M 彼らはゲツセマネという場所に来られ、イエスは弟子たちに言われた、

「ここに座っていなさい。 *MT* わたしはあちらへ行って、 *M* 祈ります。」

33 そしてペテロ、ヤコブ、ヨハネを連れて行かれ、深く恐れもだえ始められた。

34 「わたしの魂は死ぬほど悲しい。ここにとどまって目を覚ましていなさい。 *L* 誘惑に陥らないように祈り続けなさい。」

35 M 少し進んで行き、 *L* 彼らから石を投げるほど離れた所にひざまずき、 *M* 地にひれ伏して祈られた。できることならその時が自分を過ぎ去るようにと。

36 M 「アッバ、 *MT* わが *M* 父よ。あなたにはすべてが可能です。 *MT* もしできることなら—*L* みこころなら—*M* この杯をわたしから取り去ってください。しかし、わたしの願いではなく、 *L* あなたの御心がなりますように—*MT* あなたのみこころのままに。」

L すると御使いが天から現れてイエスを力づけた。イエスは苦しみもだえて、ますます切に祈られ、その汗は血のしづくのように地に落ちた。

=====

注記 :

本シリーズの「合成テキスト」では、引用部の冒頭に上付きで出典福音書を示します：マタイ=MT、マルコ=M、ルカ=L、ヨハネ=J、使徒=A。

別の上付き表示が現れるまで、その書が引用元であることを示します。さらに、イエスの御言葉は赤い斜体で示します。旧約の引用は大文字で表記します。

コンテキスト概要

場所	オリーブ山のゲツセマネの園
タイムライン	4月初め（第39か月）
イエスの生涯の文脈	第VIII段階：受難週／（D）木曜日：教えと逮捕の日—イエスは「大祭司の祈り」を捧げられる
タイトル	イエスはゲツセマネで最初の祈りを捧げられる

イエスは「大祭司の祈り」の最初の部分をオリーブ山へ向かう途中で祈られた後、一行をケデロンの谷を越えてゲツセマネの園に導かれました。

今日の朗読は、イエスがゲツセマネで最初に祈られた場面を扱っています。すでにイエスはご自身の死によって父が栄光を受けられるように祈られました（ヨハネ17:1-5）。ここでは父の御心に従うために必要な力を祈り求められたのです。これは愛による従順の生き方を追い求める私たちへの重要な模範です。

イエスが世の誘惑に打ち勝つためにされたことは何でしょうか。それは祈ることでした。弟子たちに「誘惑に陥らないように祈り続けなさい」と命じられたように、イエスご自身も同じことをされました。あまりの悲しみと苦しみに圧倒されて死ぬほどに感じられ、血のしづくのような汗を流されました。これはイエスの痛みと祈りの集中の激しさを示しています。

イエスにとって最も苦しかったのは死への恐怖や十字架の肉体的な痛みではありませんでした。人類の罪をすべてご自身に負うことの恐怖でした。罪のない聖なる魂が全ての汚れを背負うことは、完全に純粋な存在にとって耐え難いことでした。

歴史上すべての人の憎しみや怒りが一度に注がれると想像してください。それをイエスは耐え抜かれたのです。だからこそイエスは、罪の贖いに他の道はないことを再確認するために祈り、ご自身を備えられたのです。

イエスはまた、最も親しい弟子たちの祈りの支えを求められましたが、彼らは眠ってしまいました。二度起こして祈るように促されましたが、それでも眠り続けました。これは私たちの祈らない姿勢を映し出しています。

イエスの祈りの核心は、御父の御心に完全に従うことでした。それは自分自身のことではなく、父のご計画と目的だけが重要だったのです。この祈りにおいてイエスは父への愛の深さを示し、また天からの力を受けて受難に備えられました。

ゲツセマネでの祈りは、イエスの苦しみの始まりでした。私たちの代わりとなり、私たちが受けるべき裁きを受けられたのです。すべてはこの祈りの中で始まりました。

適用：

罪のない神の御子が、父からの力を祈りによって受け取ることに依存されたのなら、私たちのような罪人はどれほど祈りに専心すべきでしょうか。

これは「誘惑に陥らせず、悪から救ってください」という主の祈りの具体的な表現です。

あなたはどれほど誘惑に対して戦っていますか。

罪の性質に打ち勝つために、どれほどの時間を祈りに注いでいますか。

今日、あなたはどのように個人的な祈りの習慣を新たにしますか。